2026年11月13日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社 Ｙ Ｕ Ａ Ｓ Ａ
代表者名　代表取締役社長 CEO 村山 英明
（コード番号 8074 東証プライム市場）
問合せ先　取締役経営管理部門統括 鈴木 啓由
（ＴＥＬ03－6369－1255）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）修正に関するお知らせ

2026年５月８日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じました。また、2027年３月期の通期連結業績予想について修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

あわせて、本日開催の取締役会において、2026年９月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）の修正を下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

１.2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異
（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	251,700	6,400	6,700	4,400	208.99
今回実績値（B）	281,818	8,108	8,373	5,510	261.57
増減額（B－A）	30,118	1,708	1,673	1,110	－
増減率（%）	12.0	26.7	25.0	25.2	－
(参考)前年同期実績(2026年３月期中間期)	250,790	6,266	6,551	4,846	230.30

（２）連結業績予想と実績値との差異理由

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績期間につきましては、製造現場における自動化・省人化ニーズの高まりを受け設備投資需要が堅調に推移したことに加え、住設・管材・空調部門において空調機器の更新需要などが牽引し、売上高、各利益ともに前回の業績予想値を上回りました。

２.2027年３月期通期連結業績予想値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

（１）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	546,000	17,000	17,500	11,500	542.17
今回修正予想（Ｂ）	576,100	18,700	19,100	12,500	594.54
増減額（Ｂ－Ａ）	30,100	1,700	1,600	1,000	－
増減率（％）	5.5	10.0	9.1	8.7	－
(参考)前期実績(2026年３月期)	545,027	16,740	17,236	12,020	571.06

（２）通期連結業績予想の修正の理由

通期連結業績予想につきましては、中間期において前回発表数値を上回り、後半期においても、工場稼働率が堅調に推移することや空調機器の更新需要などが見込まれるため、売上高、各利益ともに予想を修正いたしました。

３.剰余金の配当（中間配当）の修正

（１）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績(2026年３月期)
基準日	2026年９月30日	同左	2025年９月30日
１株当たり配当金	80円00銭	73円00銭	76円00銭
配当金総額	1,701百万円	－	1,614百万円
効力発生日	2026年12月７日	－	2025年12月８日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

（２）中間配当の修正理由

当社は、業績に応じた適正かつ安定的な配当を行うことを重要な経営課題のひとつとして位置付け、財務体質の強化や成長戦略に基づく内部留保の充実と均衡ある配当政策を基本としており、2027年３月期の中間配当につきましては、今回の業績を総合的に判断し、上記の通り修正いたしました。

（ご参考）期末配当予想の内容

	１株当たり配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回予想(2026年５月８日)	73円00銭	117円00銭	190円00銭
今回修正予想		117円00銭	197円00銭
当期実績	80円00銭		
前期実績(2026年３月期)	76円00銭	114円00銭	190円00銭

※本資料に記載されている業績予想は、本資料の公表日現在では入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上